

# つなぐう



つなぐうでは支え合いのまちづくり活動を紹介します

## #11

そのお悩み、高校生が解決します！

## スマホちょこっと相談 in 西陵高校ボランティア局



11月9日西陵高校において、6月に続き第2回目となるスマホお悩み相談会を開催しました。ボランティア局の生徒16名が先生役となり、事前に申し込みをした50代から80代の9名の方たちのお悩み解決に一役買いました。今回も広報は平和第一町内会にお願いし、当日の進行を含めた運営は高校生が中心となって頑張りました。

相談会ではラインの友達追加や便利機能、デパートのアプリ更新やスマホ内の電話帳の整理、QRコードの読み取りなど実際にそれぞれのスマホを使って体験しました。参加者からはいろいろ悩みを解決できたと好評でした。

また高校生からも普段あまり話す機会のない地域の方たちとスマホ以外の話でも盛り上がり交流できて楽しかったとの感想がありました。

スマホを少しでも有効に使えるようになることで日々の生活がちょっと便利になったり、豊かになったりします。

高校生の得意分野であるスマホの相談会を地域の方たちのために役に立つ貴重な機会として今後も継続的に開催していきます。

活動を通して、地域と学校の相互理解が深まり、より良好な関係が築かれることを目指します。



私が取材しました

北村 久美子

第2層生活支援コーディネーター  
(西町、西野担当)



今回のきらりさんは、八軒中央会館で「八軒どんぐりサロン」という音楽サロンを主催されている鎌田さん、小川さんにインタビューしました。

▶ 音楽を中心とした素敵なサロンですが、始めるきっかけを教えてください

鎌田) 家に引きこもりがちな方達が一歩外に出て音楽を通して温かい気持ちになっていただければという思いです。連合町内会の役員をやっていた時にご寄付いただいたピアノを活用したいと考え、以前地域でピアノコンサートをしていた小川さんに声をかけました。

小川) 鎌田さんにひっぱりこまれた形です。以前やっていたコンサートがなくなり、鎌田さんに「やろう」といわれ「ハイ」と二つ返事で引き受けました。



鎌田千秋さん

ひまわり町内会会長、八軒どんぐりサロン（主宰）、サロンドハッチサポーター（八軒地区センター）



小川洋子さん

ピアノ講師、八軒中央連合町内会総務副部長、八軒どんぐりサロン（ピアノ演奏）

▶ 今後目指すところはありますか？

鎌田・小川) 八軒どんぐりサロンを多くの人がかわいがってくださり、中央会館が満ちあふれるまで続けます。

【八軒どんぐりサロン】  
八軒どんぐりサロン 年4回（3月、6月、9月、12月）開催 13：30～  
八軒中央会館 会費200円（飲み物、お菓子つき）  
音楽を中心にみんなで歌をうたったり、体を動かして楽しむサロンです！  
※「どんぐり」はサロン開設にあたり金銭面でサポートされた(株)オークさんの社名が由来となっているそうです。

私が取材しました

庄司 美智子

第2層生活支援コーディネーター  
（八軒、八軒中央、琴似二十四軒、山の手担当）



▶ 音楽を地域で行うことの魅力はどこなところにありますか？

鎌田) 音楽って人の心を和らげるんです。身近な場所でちょっと来て、ちょっと優雅な優しい気持ちになって帰って行かれたら嬉しいです。

小川) 格調高い音楽ではなく、文字通り音を楽しむ、楽しいひと時と一緒に過ごせたらと思っています。みんなで支え合って運営しています。以前ピアノを習っていた妹に声をかけて手伝ってもらい一緒に演奏しています。

# きらりん スポット

## 発寒長寿会

毎月第一火曜日 11:00～15:00  
場所：憩いの城



発足から50年以上という長い歴史のある発寒長寿会。当日は手作りのお弁当を差し入れてくれる方も多く、お食事を楽しみながらカラオケやゲームなどを通じて地域の方々とふれあえる和気あいあいとした場所です。初めてお邪魔したにも関わらず温かく迎え入れていただき、初めての方でも気軽に参加できる印象でした。かつてはスナックとして営業していた「憩いの城」は、ゆったりとした空間にカラオケなどの設備もあり、とても魅力的な集いの場になっています。

現在70名以上の方が在籍しており、新しいメンバーさん（60歳以上）とともに、運営に携わっていただける若い方もお待ちしております。お気軽にご参加ください。



憩いの城（営業時間：毎週月・水・金 11:00～15:00）  
西区発寒11条4丁目1-11 Tel011-664-7625

私が取材しました

緑川 洋平

第2層生活支援コーディネーター  
（発寒、発寒北担当）



はじめまして！

第1層生活支援  
コーディネーター

木本 舞

です

この冬の降雪はどれくらいだろうと心配する季節になりました。足元も悪くなり、高齢者の皆さんは外出の機会が減ってくるのではないのでしょうか。生活支援体制整備事業は、地域の高齢者の日常生活のちょっとした困りごとの解決に向けて地域・企業・団体と一緒に考え取り組みを進めていく事業です。今後も地域の皆さんの声を聞かせていただきながら、活動を進めていきますので、どうぞよろしく願いいたします。

札幌市西区社会福祉協議会

〒063-0812 札幌市西区琴似2条7丁目西区役所1階 TEL 011-641-6996 FAX 011-611-6620

1層コーディネーター  
へのお問い合わせ先



### 第2層生活支援コーディネーター

生活支援体制整備事業は、介護保険法の地域支援事業に位置付けられ、地域の高齢者が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるよう、支え合いの体制を整える役割をもっています

教えてください

- ◆ 地域の素敵な取り組み
- ◆ ちょっとした困りごと
- ◆ まちづくりアイデア

みんなでいっしょに  
考えよう

住民や各機関と連携した  
話し合いの場づくり

応援しましょ

支え合いの  
ボランティア活動

受託法人

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

札幌市北区新琴似2条6丁目4-19（地域交流拠点ピリカ内） TEL 011-792-5524 FAX 011-792-6001